

第2回 横浜市保土ヶ谷区地区センター指定管理者選定委員会 会議録	
開催日時	平成28年8月26日(金) 10時00分～18時00分
開催場所	保土ヶ谷区役所2階 202会議室
出席者	<p>&lt;委員&gt; 福田委員長、大久保委員(委員長職務代理者)、金子委員、小林委員、塩田委員(以上5名)</p> <p>&lt;事務局&gt; 名木課長、樺嶋係長、川崎、柿内(以上4名)</p>
欠席者	なし
開催形態	公開(傍聴者:2名(西谷地区センター)) ※議題3以降非公開
議題	<p>1 オリエンテーション</p> <p><u>&lt;権太坂コミュニティハウス&gt;</u></p> <p>2 応募団体面接審査</p> <p>(1) プレゼンテーション</p> <p>(2) 質疑応答</p> <p>3 意見交換、評価シート記入</p> <p>4 指定候補者の決定</p> <p>5 特筆すべき提案の決定</p> <p><u>&lt;西谷地区センター&gt;</u></p> <p>2 応募団体面接審査</p> <p>(1) プレゼンテーション</p> <p>(2) 質疑応答</p> <p>3 意見交換、評価シート記入</p> <p>4 指定候補者の決定</p> <p>5 特筆すべき提案の決定</p>
議事	<p>1 オリエンテーション</p> <p>事務局から、選定委員会の進め方、応募結果、評価・選定方法等について説明。</p> <p><u>&lt;権太坂コミュニティハウス&gt;</u></p> <p>2 応募団体面接審査</p> <p>(1) プレゼンテーション</p> <p>応募団体によるプレゼンテーションを約20分実施。</p> <p>(2) 質疑応答</p> <p>委員からの質疑と応募団体による応答を約15分実施。</p> <p>主な質疑応答の内容は以下のとおり。</p> <p>-----</p> <p>委員: 人員体制は。</p> <p>応募団体: 常時2人。</p> <p>委員: 緊急時・災害時の体制は。</p> <p>応募団体: 近隣に在住するスタッフが対応する。</p> <p>委員: 稼働率が伸びた要因は。</p> <p>応募団体: 夜間利用に限り、月2回の利用に限定した予約ルールを取り払った。</p>

3 意見交換、評価シート記入

- (1) 事務局から、応募団体が応募資格を有すること及び暴力団経営支配法人等に該当しないことについて報告。
- (2) 事務局から、現指定管理者の管理運営状況について説明。
- (3) 金子委員から、応募団体の財務状況について説明。特に大きな問題はないことから、5年間にわたり問題なく指定管理を行うことができると判断。
- (4) 提案内容について委員による意見交換を実施。

<主な意見>

- ・稼働率の高さは評価できる。
- ・無難に運営している印象だが、悪くはない。
- ・近隣小学校との連携があるとさらに良い。
- ・スーパーが隣接し、人の流れがある。うまく運営するとさらに伸びる可能性がある。
- ・提案内容にエネルギッシュな部分が欲しい。

4 指定候補者の決定

各委員の評価点を集計した結果、700点満点中444点となり、最低基準点(405点)を満たしているため、特定非営利法人ワーカーズコープを指定候補者として決定した。

※ 指定管理者制度運用ガイドライン(第9版)に基づく加減対象団体であることから、満点が700点(基本点:675点)となっています。

5 特筆すべき提案の決定

特筆すべき提案は「なし」として決定。

<西谷地区センター／一般社団法人保土ヶ谷区区民利用施設協会>

2 応募団体面接審査

- (1) プレゼンテーション  
応募団体によるプレゼンテーションを約20分実施。
- (2) 質疑応答  
委員からの質疑と応募団体による応答を約15分実施。  
主な質疑応答の内容は以下のとおり。

委員：稼働率はどのくらいか。

応募団体：平均で約50%。夜間の稼働率が低い傾向にある。

委員：日中来館できない方もいる。夜間を有効活用してはどうか。

応募団体：夜間活動はしている。日中働いている福祉関係の団体が利用している。

委員：祝日・休日の開館時間を延長することは検討しているか。

応募団体：現在考えていない。過去に他の地区センターで実施したが、利用率が伸びず、やめてしまった。

委員：自主事業の数は。

応募団体：約 40 種類。

委員：図書予算を 20%アップするというのは、5 年間での話か。

応募団体：1 年間で。年間 3 万円予算増する。ただし、効果を見る。

委員：図書コンシェルジュについて、人材はどうするのか。

応募団体：現スタッフで対応する。皆さん勉強してくれている。

委員：司書を雇うことはどうか。

応募団体：(館長である) 私が資格を有している。

委員：ビブリオバトルとは、どのようなものか。

応募団体：本を 1 冊読んだ上で、プレゼンを行っていただくもの。

### <西谷地区センター／ホームックス株式会社>

#### 2 応募団体面接審査

##### (1) プレゼンテーション

応募団体によるプレゼンテーションを約 20 分実施。

##### (2) 質疑応答

委員からの質疑と応募団体による応答を約 15 分実施。

主な質疑応答の内容は以下のとおり。

委員：選定された場合、当該地区センターのスタッフ総員は何名になるのか。

応募団体：15 名。

委員：貴社の地元である愛知県と、保土ヶ谷区との地域の違い・住民の違いをどう考えるか。

応募団体：東京にも支店がある。これから横浜市で実績を作りたいと考えている。

指定管理者に選定された場合は、保土ヶ谷区内に支店を設け、地域の勉強をしていきたい。

委員：今後、横浜で展開していくということか。

応募団体：お見込みのとおり。

委員：その理由は。

応募団体：西谷駅は、路線拡大により、利用者増加が見込めるため。

委員：支店を設けた場合、設置費用の考え方は。

応募団体：支店設置は本部の経費で行う。指定管理費とは完全に分離する。

委員：保土ヶ谷区に対して、どのような認識を持っているか。

応募団体：横浜駅に近く、現在より、もっと活性化できると考えている。

委員：日曜夜間の開館時間を延長する提案について、ニーズがあるとする根拠は。  
応募団体：近年、日・月の連休が多い。翌日が休日の場合、夜間利用のニーズが高いことを、経験則で分かっている。

委員：ご提案の自主事業は、新しい目線だ。  
応募団体：地元で実績がある講座。

委員：司書、手話スタッフは、新たに雇用するのか。  
応募団体：お見込みのとおり。

#### <西谷地区センター／三菱地所コミュニティ株式会社>

##### 2 応募団体面接審査

###### (1) プレゼンテーション

応募団体によるプレゼンテーションを約 20 分実施。

###### (2) 質疑応答

委員からの質疑と応募団体による応答を約 15 分実施。

主な質疑応答の内容は以下のとおり。

委員：横浜に進出した理由は。

応募団体：みなとみらい地区の開発で関わりがあり、進出したかった。

委員：東京都内で指定管理を行っている「区民館」とは、地区センターと同様の施設か。

応募団体：区民館には、体育館がない。地区センターの指定管理は、千葉県幕張市で行っている。

委員：指定管理者に選定された場合、人員は地元雇用か、東京からの異動か。

応募団体：現在お勤めの方を雇用することが優先。次に、他施設からの配置転換。パートは、近隣にお住まいの方を雇用する予定。

委員：貴社で指定管理している横浜市中屋敷地区センター（瀬谷区）の場合、館長はどのように雇用したのか。

応募団体：前指定管理団体に所属していた中谷敷地区センター館長を、当社で継続雇用了。

委員：スタンプカードを導入した場合、その期限は。

応募団体：当社が指定管理を行う期間中、有効。

委員：企業との連携事業が興味深い。これまで、実績はあるのか。

応募団体：実績がある。実費は徴収するが、企業のお土産が付くので、利用者からは人気がある。

委員：西谷地区に対する印象は。

応募団体：住宅街で立地が良く、商店街がある。夕方、子供の姿が少なく感じた。

<西谷地区センター／相鉄企業株式会社>

2 応募団体面接審査

(1) プレゼンテーション

応募団体によるプレゼンテーションを約 20 分実施。

(2) 質疑応答

委員からの質疑と応募団体による応答を約 15 分実施。

主な質疑応答の内容は以下のとおり。

---

委 員：地区センターとの類似施設の運営実績は。

応募団体：海老名市、大和市で実績がある。

委 員：利用料金収入を毎年 5% ずつ増加させる提案を実現させるため、何が必要であるか具体的に説明を。

応募団体：施設を知ってもらうことが重要。広報を行い、地域の祭りに積極的に参加する。

委 員：毎年 5% の収入増は困難だと思うが、強い目標を持つのは良いこと。

委 員：JR、東急と直通になったとしても、西谷駅で乗客が降車するとは限らない。どのようにして呼び込むのか。

応募団体：自主事業だけをやれば良いというわけではなく、空きコマをどう使っていくかが重要と考えている。

委 員：自主事業について、具体的な分析がきちんと出来ている。マトリックスを作っており、とても新鮮。

企業との連携についても、「餅は餅屋」という考え。そういった姿勢は大事。

<西谷地区センター／特定非営利活動法人こらぼネット・かながわ>

2 応募団体面接審査

(1) プレゼンテーション

応募団体によるプレゼンテーションを約 20 分実施。

(2) 質疑応答

委員からの質疑と応募団体による応答を約 15 分実施。

主な質疑応答の内容は以下のとおり。

---

委 員：図書貸出カードの登録時、身分証の確認を行わないとのことだが、平気なのか。

応募団体：他施設で実施しているが、問題は起こっていない。

委 員：何をもって図書貸出カードの登録を受付けるのか。

応募団体：利用者の自己申告。

委 員：稼働率・利用料金収入について、毎年 1% 増は控えめではないか。

応募団体：最低目標として設定した。

	<p>委員：子育て、高齢者に関する提案が目立つが、様々な世代を取り込まないと稼働率は上がらないのではないかと。</p> <p>応募団体：子育ては当団体の基本事業であることや、保土ヶ谷区内には高齢化が進んでいるエリアがあることから。</p> <p>当団体は、地域の課題解決が地区センターの使命だと考えている。</p> <p>委員：西谷子ども食堂は、既に別団体が実施しているが。</p> <p>応募団体：当団体で新たに行いたいと考えている。</p> <p>-----</p> <p>3 意見交換、評価シート記入</p> <p>(1) 事務局から、全応募団体が応募資格を有すること及び暴力団経営支配法人等に該当しないことについて報告。</p> <p>(2) 事務局から、現指定管理者の管理運営状況について説明。</p> <p>(3) 金子委員から、応募団体の財務状況について説明。特に大きな問題はないことから、5年間にわたり問題なく指定管理を行うことができると判断。</p> <p>(4) 提案内容について委員による意見交換を実施。</p> <p>&lt;主な意見&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新規応募団体は未知数だが、良い提案内容があった。</li> <li>・企業は、3団体とも提案内容が良い。色々な団体が提案してくれるのはありがたい。</li> </ul> <p>4 指定候補者の決定</p> <p>各委員の評価点を集計した結果は次のとおり。</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 5%;">1位</td> <td style="width: 75%;">一般社団法人保土ヶ谷区区民利用施設協会</td> <td style="width: 20%;">554点/775点 (※)</td> </tr> <tr> <td>2位</td> <td>相鉄企業株式会社</td> <td>539点/725点</td> </tr> <tr> <td>3位</td> <td>三菱地所コミュニティ株式会社</td> <td>504点/725点</td> </tr> <tr> <td>4位</td> <td>特定非営利活動法人こらぼネット・かながわ</td> <td>478点/725点</td> </tr> <tr> <td>5位</td> <td>ホームックス株式会社</td> <td>457点/725点</td> </tr> </table> <p>全団体とも最低基準点（435点）を満たしているため、<u>一般社団法人保土ヶ谷区区民利用施設協会を指定候補者、相鉄企業株式会社を次点候補者として決定した。</u></p> <p>※ 指定管理者制度運用ガイドライン（第9版）に基づく加減点対象団体であることから、満点が775点（基本点：725点）となっています。</p> <p>5 特筆すべき提案の決定</p> <p>指定候補者・次点候補者ともに、特筆すべき提案は「なし」として決定。</p>	1位	一般社団法人保土ヶ谷区区民利用施設協会	554点/775点 (※)	2位	相鉄企業株式会社	539点/725点	3位	三菱地所コミュニティ株式会社	504点/725点	4位	特定非営利活動法人こらぼネット・かながわ	478点/725点	5位	ホームックス株式会社	457点/725点
1位	一般社団法人保土ヶ谷区区民利用施設協会	554点/775点 (※)														
2位	相鉄企業株式会社	539点/725点														
3位	三菱地所コミュニティ株式会社	504点/725点														
4位	特定非営利活動法人こらぼネット・かながわ	478点/725点														
5位	ホームックス株式会社	457点/725点														
<p>資料</p> <p>・</p> <p>特記事項</p>	<p>1 資料</p> <p>(1) 選定委員会の進め方等について</p> <p>(2) 横浜市保土ヶ谷区地区センター指定管理者選定委員会委員名簿</p> <p>(3) 席次表</p> <p>(4) スケジュール</p> <p>(5) 応募団体提出書類</p>															

	<p>(6) 財務状況説明資料</p> <p>(7) 評価シート</p> <p>(8) 現指定管理者運営実績資料</p> <p>(9) 現指定管理者運営実績評価シート</p> <p>2 特記事項</p> <p>本日の選定結果については、保土ケ谷区長に報告後、全団体あてに通知し、保土ケ谷区ホームページで公表を行う。</p>
--	---